

第2章 誰もが居場所と生きがいを持って暮らせるまち

保健・医療・福祉

みんなが自分のこととして考えよう

■ 高齢化社会への対応

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 生きがいホームヘルパー派遣事業 1,500万円
(道費: 1,019万円・受益者負担金: 6万円)
在宅老人に対し、軽度な生活援助や生活指導を行います。(週2時間まで) ○ 生きがいデイサービス運営事業 950万円
(道費: 587万円・受益者負担金: 90万円)
在宅老人が通所するものに対し、各種サービスを提供します。(週1回) ○ 自立援助事業 681万円
(道費: 465万円)
給食、布団乾燥、離島デイサービス、除雪など。 ○ 緊急通報装置設置事業 528万円
(道費: 361万円)
ペンダント型発信機などの貸与を行います。 ○ 介護予防対策事業 38万円
痴呆デイサービスを開催します。(年12回) ○ 社会福祉協議会補助事業 3,493万円
運営費、ふれあい広場、ふれあいスポーツ大会、心配ごと相談、歳末助け合い、ボランティアセンター活動、敬老会(市街地区)、独居老人の集い他。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ ホームヘルパー養成研修受講者補助事業 45万円
受講者に対する費用の一部を補助します。 ○ 地域援助活動支援補助事業 72万円
(道費: 49万円)
各町内会のお年寄りへの支援活動に対し、一部助成します。 ○ 老人医療扶助費 1,171万円
(道費: 21万円)
69歳の老人に対する医療費の扶助 ○ 老人保健医療扶助費 12億1,401万円
(国・道費: 3億4,278万円・老人保健医療費交付金: 8億0,266万円)
老人に対する医療費の扶助 ○ 老人福祉施設措置事業 3,970万円
(国・道費: 2,640万円・利用者・扶養者負担金: 449万円) ○ 羽幌町移送サービス事業 186万円
(道費: 127万円)
離島地区の高齢者など、通院が困難な者に対して、診療所までの巡回車両を運行し、移送します。 |
|--|---|



■ 高齢者福祉の充実

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 敬老記念品贈呈事業 90万円 ○ 老人クラブ連合会補助金交付事業 110万円 ○ 老人クラブ運営費補助金交付事業 90万円 ○ 敬老会開催補助事業 29万円
お年寄りの長寿を祝います。 ○ 高齢者事業団活動補助事業 140万円
(道費: 70万円) ○ まちかど相談所設置事業 12万円
町内薬局に相談所を設置します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 在宅介護支援センター運営事業 2,276万円
(道費: 1,675万円)
在宅老人の福祉相談窓口 ○ 離島高齢者支援センター管理運営事業 200万円 ○ 介護予防講習会開催事業 34万円
(道費: 23万円)
高齢者が生き生きとした生活を送るため、高齢者とその家族を対象に介護予防と介護方法などの知識、技術についての講習会を行います。 |
|--|---|

健康に暮らします

■ 保健活動の充実

- 健康教育事業 15万円
(国・道費：9万円)
糖尿病、がん予防、住民検診事業の事後教室などを開催します。(年12日間)
- 離島地区歯科診療事業 300万円
(受診者負担：15万円)
天売、焼尻地区において毎年各3回実施します。
- 疾病予防広報活動事業 10万円
疾病予防啓発のため、広報はぼろに毎月掲載します。
- 健康相談事業 16万円
(国・道費：1万円)
地区健康相談、骨粗鬆症、糖尿病などの健康相談を実施します。(年14日間)
- 基本健康診査事業 900万円
(国・道費：237万円・受診者負担金：33万円)
心臓病、循環器疾患及び肝疾患予防のための住民健診を実施します。(年7日間実施)
- がん等検診事業 1,200万円
(受診者負担金：296万円)
胃・肺・大腸・乳・子宮がん、脳・骨粗鬆症・結核検診を実施します。(年28日間実施)
- 栄養指導事業 70万円
乳幼児から老人までの健康のための栄養指導を行います。



- 訪問指導事業 35万円
(国・道費：10万円)
寝たきり、痴呆性老人などに対する訪問指導を行います。
- 機能訓練事業 200万円
(国・道費：29万円)
脳卒中などによる心身機能障害の維持回復のためのリハビリ事業を実施します。(年16日実施)
- 予防接種事業 440万円
(高齢者インフルエンザ予防接種負担金：65万円)
ポリオ・三種混合・麻疹・風疹・BCG・インフルエンザ予防接種を実施します。(年22日間実施)
- 乳幼児等健診事業 200万円
(国・道費：27万円)
乳児・1歳6カ月児・3歳児・股関節脱臼健診、妊婦健診を実施します。(年34日間)
- 母子通園センター運営事業 700万円
(国・道費：248万円・苫前町、初山別村からの負担金：248万円)
発達障害を抱える幼児などに対する支援事業を開催します。(毎週5日間開催)
- 育児教室事業 24万円
(道費：13万円)
親子の交流、育児相談などの子育て支援事業を開催します。(年18日間)
- 温泉活用健康増進事業 5万円
65歳以上の住民を対象に温泉を活用し、健康教室を開催します。(年12日間)

■ 医療体制の充実

- 離島地区救急患者搬送協議会運営補助事業 30万円
時化による定期船欠航時などに漁船での患者輸送の一部を負担します。

誰もが住みやすいまちにします

■ 障害者福祉の充実

- | | | | |
|--------------------|-----------------------|--|-----------------------------|
| ○ 重度身体障害者日常生活給付扶助費 | 54万円
(道費：41万円) | ○ 重度心身障害者医療扶助費 | 4,180万円
(道費：1,865万円) |
| ○ 身体障害者保護措置費 | 338万円
(国・道費：253万円) | ○ 障害者支援費制度事業 | 1億3,080万円
(国・道費：9,802万円) |
| ○ 福祉タクシー借上事業 | 94万円 | 身体及び知的障害者(児)が福祉サービスを利用する場合のサービスの決定方法が、行政による措置から本人がサービス業者と直接契約する支援費制度に移行しました。 | |
| ○ 民生委員協議会補助事業 | 61万円 | | |
| ○ 身体障害者福祉協会補助事業 | 19万円 | | |

■ 児童・母子・父子・福祉の充実

- | | | | |
|--------------------|---------------------------|------------------------|-------|
| ○ 留守家庭児童会運営協議会補助事業 | 154万円 | ○ 天売保育施設運営補助金 | 302万円 |
| ○ 母子家庭等医療扶助費 | 486万円
(道費：157万円) | 地域の組織による自主運営に対し、補助します。 | |
| ○ 児童手当・就学前特例給付事業 | 2,230万円
(国・道費：1,981万円) | ○ 焼尻保育施設運営補助金 | 327万円 |
| ○ 乳幼児医療扶助費 | 928万円
(道費：471万円) | 地域の組織による自主運営に対し、補助します。 | |



生活を保障します

■ 国民健康保険

- 保健福祉データバンク整備事業 501万円
(国費：400万円・国保支払準備金：101万円)
健康管理システムの構築
全体事業費：2,500万円
事業年度：平成12年度～平成16年度

■ 介護保険

- | | | | |
|----------------------|----------------------|--|--|
| ○ 家族介護用品扶助費 | 77万円
(国・道費：16万円) | ○ 普及啓発用広報作成事業 | 10万円 |
| ○ 訪問介護扶助費 | 128万円
(国・道費：36万円) | ○ 特別養護老人ホーム運営事業 | 4億2,076万円
(施設介護給付等サービス収入：4億2,076万円) |
| ○ 家族介護慰労事業扶助費 | 20万円
(国・道費：15万円) | ○ 介護サービス等給付事業 | 6億5,198万円
(国・道費：2億4,574万円・介護給付費交付金：1億9,651万円) |
| ○ 社会福祉法人利用者負担額減額措置事業 | 78万円
(国・道費：58万円) | 訪問通所サービス、短期入所サービス、福祉用具購入、住宅改修、居宅支援介護サービス計画、施設介護サービス給付、高額サービス他。 | |